

資料編

1 研究所の設置・運営に関すること 82

- (1) 上越市シンクタンク設立専門家会議
- (2) 企画運営委員会
- (3) 企画運営アドバイザー制度

2 調査研究・事業支援 84

- (1) 調査研究報告書

3 研究交流 86

- (1) 特別研究員制度
- (2) 研究顧問・研究アドバイザー制度
- (3) 市民研究員制度
- (4) 学生研究員制度
- (5) 研究会（市職員対象）

4 情報発信 90

- (1) ニュースレター
- (2) 活動報告書
- (3) セミナー・シンポジウム

5 上越市創造行政研究所スタッフ 94

1 研究所の設置・運営に関すること

(1) 上越市シンクタンク設立専門家会議 (平成 11 年度)

- ・ 設置目的：上越市における総合的なシンクタンクの設立に向けて、事業計画の策定等の専門的な研究を行うため
- ・ 所掌事項：シンクタンク設立のあり方や事業計画の策定に関する意見、その他シンクタンク設立に必要なこと
- ・ 開催回数：3回
- ・ 委員数：9人（学識経験者、地元経済界）

所属・役職	氏名（五十音順・敬称略）
前神戸市外国語大学国際関係学科 教授	◎ 浅井 信雄
(財)環日本海経済研究所 調査研究部長	伊藤 征一
(株)環境文明研究所 代表取締役・所長	加藤 三郎
東京都立保健科学大学 教授	川村佐和子
直江津信用金庫 理事長	○ 斎京 稔
総合研究開発機構 総務課長	佐藤 敏広
麗澤大学大学院国際経済研究科長	宮川 公男
三菱化学(株)直江津事業所 理事事業所長	森 邦彦
東京大学大学院総合文化研究科 教授	横山 正

◎は委員長、○は副委員長

(2) 企画運営委員会 (平成 12～15 年度)

- ・ 設置目的：上越市創造行政研究所の調査研究及び運営を円滑に行うため
- ・ 所掌事項：調査研究方法に対する提言、運営に関する意見、その他円滑な調査研究業務の確保に必要なこと
- ・ 開催回数：年2回
- ・ 委員数：10人（学識経験者、地元経済界、各種団体職員等）

(平成 12～13 年度)

所属・役職	氏名（五十音順・敬称略）
特定非営利活動法人 木と遊ぶ研究所 所長	相川 明
上越市心身障害者福祉団体連合会 会長	飯長 進
上越保健医療福祉専門学校 校長	市川 信夫
梶川印房 店長	梶川 信之
直江津信用金庫 理事長	◎ 斎京 稔
上越市教育委員会 委員長	○ 杉山百合子
高助（名） 社長	高橋 信雄
リフレ上越山里振興株式会社	津島 孝子
新潟大学工学部 助教授	寺尾 仁
上越教育大学芸術系 教授	茂手木潔子

(平成 14～15 年度)

所属・役職	氏名 (五十音順・敬称略)
特定非営利活動法人 木と遊ぶ研究所 所長	相川 明
上越市心身障害者福祉団体連合会 会長	飯長 進
梶川印房 店長	梶川 信之
直江津信用金庫 理事長	◎ 齋京 稔
アミスタ上越 代表	直原 寿枝
新潟県立看護大学 教授	杉田 収
上越市教育委員会 委員	○ 杉山百合子
高助 (名) 社長	高橋 信雄
上越教育大学生活健康系 助教授	細江 容子
マミーズネット	山縣 知子

◎は委員長、○は副委員長

(3) 企画運営アドバイザー制度 (平成 16 年度)

- ・ 設置目的：本市の政策及び施策全般に係る総合的な調査研究の充実を図るため
(会議形式による「企画運営委員会」を廃止し、有識者へのヒアリング形式に改めるもの)
- ・ 所掌事項：研究所の運営方針及び事業計画等の策定についての助言、調査研究及びその成果の取扱いについての助言、研究所の人的ネットワーク構築についての助言、その他円滑な調査研究業務の確保に必要なこと
- ・ 人 数：3 人 (学識経験者)

所属・役職	氏名 (五十音順・敬称略)
新潟大学大学院実務法学研究科 助教授	田村 秀
高崎経済大学地域政策学部 教授	戸所 隆
法政大学地域政策センター リサーチアソシエイト	牧瀬 稔

2 調査研究・事業支援

(1) 調査研究報告書

年度	No.	報告書名	テーマ
H12	00-01	“ヒューマンデザイン”によるまちづくりに向けた企画提案書	ヒューマンデザインによるまちづくりに向けた企画提案
	00-03	上越市における市民生活の情報化に関する調査報告書	市民生活の情報化に関する調査
	00-04	I Tで変わる私たちの暮らし 市民セミナー記録集	
	00-05	市町村合併に関する研究報告書	市町村合併に関する調査研究
	00-06	「グリーン税」（仮称）導入に関する報告書	グリーン税導入に関する調査研究
	00-07	ドイツ・フライブルク市の「ごみ減量化システム」に関する調査報告書	フライブルク市のごみ減量化システムに関する調査
	00-08	上越市における高等教育機関の立地可能性に関する調査報告書	高等教育機関の立地可能性に関する調査研究
	00-11	上越地域における中学生・高校生の進路意向等に関する調査報告書	
	00-09	平成 12 年度特別研究員による定期セミナー記録集	—
	00-10	「上越市経営計画」策定に関する調査報告書	上越市経営計画策定に関する調査研究
H13	01-01	創造行政シンポジウム 2001「21 世紀のエネルギーと地域づくり」記録集	「上越市地域新エネルギービジョン」策定
	01-02	上越市電子市役所基本構想策定調査研究事業報告書	電子市役所基本構想策定に関する調査研究
	01-04	上越市電子市役所基本構想策定調査アンケート調査結果報告書	
	01-03	上越市アグリプレックス事業実施に伴う経済波及効果の推計について	上越市アグリプレックス事業実施に伴う経済波及効果の推計
	01-05	「行政デザイン」調査研究事業報告書	行政デザインに関する調査研究
	01-06	上越市子ども福祉施設整備基本構想策定調査報告書	子ども福祉施設整備基本構想策定に関する調査研究
	01-07	歴史的建造物の保存と活用に関する調査報告書 — 歴史的な建物と景観を活かしたまちづくりへ向けて —	歴史的建造物の保存と活用に関する調査（平成 13 年度）
	01-08	上越市における観光の現状と新たな観光振興策に関する調査報告書	上越市における観光の現状と新たな観光振興策に関する調査

H13 (続き)	01-09	平成 13 年度創造行政セミナー記録集	—
	01-10	2010 年の上越のあり方に関する提言書	2010 年の上越のあり方に関する調査研究
	01-11	住み良さ日本一をめざして 上越市の戦略 (単行本)	—
H14	02-01	産業団地整備計画のあり方に関する報告書	産業団地整備計画のあり方に関する調査研究
	02-02	地域の未来を担う人材育成事業報告書	地域の未来を担う人材育成事業 (上越地方振興促進協議会と共催)
H15	03-01	「コミュニティ行政」に関する調査研究報告書 — 地域コミュニティを中心とした新たな地域運営の提案 —	コミュニティ行政の推進に関する調査研究
	03-02	人口推計報告書 — 第 5 次総合計画の策定に向けて —	上越市の将来人口推計の実施
	03-03	上越市における地域交通政策のあり方に関する調査報告書	地域交通政策のあり方に関する調査研究
	03-04	歴史的建造物の保存と活用に関する調査報告書 — 町家を活かしたまちづくりへ向けた提言 —	歴史的建造物の保存と活用に関する調査 (平成 15 年度)
	03-05	上越市産業振興戦略検討チーム報告書	上越市産業振興戦略アクションプランの策定に向けた調査研究
H16	04-01	持続可能な財政運営に関する調査研究報告書 — 新しい上越市における自主財源確保策についての研究 —	持続可能な財政運営に関する調査研究
	04-02	大学生と地域の協力によるまちづくりに向けた調査研究報告書 — 大学生の力を活かしたまちづくりの提案 —	大学生と地域の協力によるまちづくり に向けた調査研究
	04-03	上越教育大学「上越市における学生生活アンケート」結果	
	04-04	新しいまちづくりと自治基本条例 — 上越市における自治基本条例の制定に向けた比較研究 —	自治基本条例の制定に向けた調査研究
H17	05-01	大学と地域の連携に関する調査研究報告書 — 上越市における上越教育大学・新潟県立看護大学と地域の連携について —	大学と地域の連携によるまちづくりに関する調査研究
H18	06-01	人口の視点からみる上越市の現状と将来	人口の視点からみる上越市の現状と将来に関する基礎調査
H19	07-01	直江津港をいかしたまちづくりに関する調査 平成 19 年度調査報告書 — 広域的な視点から見た直江津港のポテンシャル —	直江津港をいかしたまちづくりに関する調査研究 (平成 19 年度)
	07-02	上越市が保有する主な社会資本の将来コストに関する調査報告書	持続可能な都市構造の構築に向けた調査研究 (平成 19 年度)
H20	08-01	直江津港をいかしたまちづくりに関する調査 平成 20 年度調査報告書 — 日本海沿岸地域の連携を目指して —	直江津港をいかしたまちづくりに関する調査研究 (平成 20 年度)

※ 報告書 No. は発行日順に付してあるため、一部順番が前後した表記となっている。

※ 00-02 は欠番

3 研究交流

(1) 特別研究員制度 (平成12～16年度)

- ・ 設置目的：客観的、専門的、科学的な調査研究活動を推進するとともに、研究ネットワークの構築を図るため
- ・ 職務：調査研究内容に対する助言、共同による調査研究活動の実施
- ・ 実績

年度	テーマ・内容	氏名 (敬称略)
H12 H13	高等教育機関設置に関する調査研究	上越教育大学 助教授 田中 敏
H13 H15	歴史的建造物の保存と活用に関する調査	東京大学大学院工学系研究科 助教授 藤井 恵介
H14 H15	コミュニティ行政の推進に関する調査研究 その他、調査研究全般に関すること	三菱総合研究所社会基盤システム部 研究部長 菅原 章文
H15 H16	地域交通政策のあり方に関する調査研究 コンパクトなまちづくりに関する調査研究 その他、調査研究全般に関すること	高崎経済大学地域政策学部 教授 戸所 隆
H16	自治基本条例の制定に向けた調査研究 持続可能な財政運営に関する調査研究	新潟大学経済学部 教授 吉田 敏治

※その他、セミナー講師としての活用実績あり

(2) 研究顧問・研究アドバイザー制度 (平成17年度～)

- ・ 設置目的：調査研究活動の専門性、効率性及び客観性を高めるとともに、研究ネットワークの強化を図るため(「特別研究員制度」を改変して設置するもの)
- ・ 職務：
 - (研究顧問) 当研究所の運営方針、事業計画等の策定に対する助言
調査研究テーマの企画立案、研究手法、成果反映、情報発信手法についての助言など
 - (研究アドバイザー) 特定の調査研究テーマに対する助言(研究顧問の補佐)
- ・ 実績

(研究顧問)

年度	テーマ・内容	氏名 (敬称略)
H17	調査研究全般に関すること	高崎経済大学地域政策学部 教授 戸所 隆
H17 H18	調査研究全般に関すること	新潟大学大学院実務法学研究科 教授 田村 秀

(研究アドバイザー)

年度	テーマ・内容	氏名 (敬称略)
H17	コンパクトなまちづくりに関する調査研究 上越市環境基本計画策定支援	名古屋大学大学院環境学研究科 助教授 加藤 博和

(3) 市民研究員制度 (平成 13 年度～)

- ・ 設置目的：市民の多様な発想・発意をまちづくりや各種の行政課題に対する施策の立案にいかすとともに、市民参画及び協働によるまちづくりを推進するため
- ・ 職務：市の行政課題等に関する研究テーマについての資料・文献調査、実地調査、ヒアリング調査等（研究所の職員と協力して実施）
- ・ 対象：公募に応じた年齢満 18 歳以上の市民（書類選考により決定）
- ・ 実績

年度	テーマ	任期	氏名 (敬称略・五十音順)
H13	歴史的建造物の保存と活用に関する調査	H13.7 ～H14.3	磯田一裕、木村雅俊、佐藤和夫、菅原邦生、関由有子、吉川恵理子 (以上、6名)
	上越市における観光の現状と新たな観光振興策に関する調査	H13.7 ～H14.3	小熊充、下江達也、関原知文、永見完治、横山郁代、渡部智子 (以上、6名)
H15	歴史的建造物の保存と活用に関する調査	H15.6 ～H16.3	磯田一裕、木村雅俊、佐藤和夫、菅原邦生、関由有子、鳥原友樹、中村孝、廣田真知子 (以上、8名)
H16	大学生と地域の協力によるまちづくりに向けた調査研究	H16.8 ～H17.3	猪俣舞、後田譲、木村和史、田中理恵、戸田智、野口裕太、平城慶彦 (以上、7名)

(4) 学生研究員制度 (平成 17 年度～)

- ・ 設置目的：調査研究の専門性及び客観性を高めるため
- ・ 職務：市の行政課題等に関する研究テーマについての資料・文献調査、実地調査、ヒアリング調査等（研究所の職員と協力して実施）
- ・ 対象：学校教育法に基づく大学及び高等専門学校に在学する学生
- ・ 実績

年度	テーマ	任期	氏名 (敬称略)
H17	コンパクトなまちづくりに関する調査研究	H17.9 ～H18.3	高崎経済大学大学院地域政策研究科 博士課程 稲垣 昌茂

(5) 研究会 (市職員対象)

◆ 定期セミナー (平成 12・13 年度)

年度	No.	開催日	テーマ	講師 (敬称略)
H12	1	平成 12 年 7 月 14 日 (金)	P F I と N P O による地域スポーツ施設 整備に関する研究会	株式会社三菱総合研究所 生活・福祉研究センター 研究員 仲伏 達也
	2	平成 12 年 12 月 1 日 (金)	地域における分散型エネルギー導入のあ り方について	株式会社三菱総合研究所 社会公共システム部 研究員 早稲田 聡
	3	平成 12 年 12 月 21 日 (木)	2 1 世紀の観光と環日本海交流	新潟産業大学人文学部 助教授 梁 春香
	4	平成 13 年 2 月 1 日 (木)	まちづくりと連携	株式会社三菱総合研究所 社会公共システム部 主任研究員 宮本 恭
	5	平成 13 年 2 月 15 日 (木)	I T と I T S で何が変わるか	株式会社社会システム研究所 代表取締役 和久井 博
H13	1	平成 14 年 2 月 1 日 (金)	行政評価とこれからの自治体経営	株式会社三菱総合研究所 社会環境システム部 研究員 尾花 尚哉

◆ まちづくり職員トーク (平成 17 年度 ※～)

年度	No.	開催日	テーマ	話題提供者 (敬称略)
H17	1	平成 17 年 8 月 9 日 (火)	コンパクトなまちづくり	上越市創造行政研究所 研究員 内海 巖 高崎経済大学地域政策学部 教授 戸所 隆【コメンテーター】
	2	平成 17 年 9 月 9 日 (金)	北陸新幹線の開業を考える	上越市創造行政研究所 主任 新井 和人 高崎経済大学地域政策学部 教授 戸所 隆【コメンテーター】
H18	全体テーマ「総合計画とまちづくり」			
	1	平成 18 年 10 月 2 日 (月)	観光振興とまちづくり	上越市観光局長 村上 雅巳
	2	平成 18 年 10 月 19 日 (木)	歴史資源とまちづくり ～上越市の歴史・文化を活かすために～	上越市生涯学習推進課係長 中西 聡 同 歴史・景観まちづくり推進室 主任 石黒 厚雄
	3	平成 18 年 10 月 26 日 (木)	教育とまちづくり ～子どもたちのためにまちづくりが できること～	上越市教育長 小林 毅夫
	4	平成 18 年 11 月 13 日 (月)	健康づくりとまちづくり ～経済的視点を交えて～	上越市健康づくり推進課 副課長 柳澤美枝子
	5	平成 18 年 11 月 20 日 (月)	安全・安心なまちづくり ～災害に強いまちをつくるには～	上越市防災局長 土橋 均
	6	平成 18 年 12 月 7 日 (木)	農業・農村振興とまちづくり ～農業・農村の未来を考える～	上越市農業振興課副課長 笹川 肇 同 浦川原区総合事務所 班長 山崎 剛
	7	平成 19 年 1 月 26 日 (金)	公共交通活性化とまちづくり ～鉄道・バスの未来を考える～	上越市企画・地域振興部長 野澤 朗
	8	平成 19 年 2 月 1 日 (木)	中心市街地活性化とまちづくり ～上越市の“顔”について考える～	上越市産業振興課 係長 小池兼一郎 同 都市計画課 係長 阿部 俊和 同 歴史・景観まちづくり推進室 主任 石黒 厚雄
9	平成 19 年 2 月 8 日 (木)	総合計画とまちづくり ～第 5 次総合計画改定の意義と考え方～	上越市企画・地域振興部長 野澤 朗	

H20	全体テーマ「持続可能な都市構造の構築に向けて」			
	1	平成 21 年 1 月 21 日 (水)	上越市第 5 次総合計画 (改定版) について ～都市構造の視点から～	上越市創造行政研究所 主任 内海 巖
	2	平成 21 年 2 月 10 日 (火)	今後の都市構造と社会資本整備の在り方	上越市創造行政研究所 主任 野崎 隆夫、内海 巖
	3	平成 21 年 3 月 4 日 (水)	直江津港をいかしたまちづくり	上越市創造行政研究所 主任 野崎 隆夫 研究員 工藤富三夫、五十嵐あゆみ
	4	平成 21 年 3 月 26 日 (木)	持続可能な都市構造の構築に向けて	上越市創造行政研究所 所長 戸所 隆
H21	全体テーマ「コミュニティとまちづくり」			
	1	平成 21 年 8 月 5 日 (水)	コミュニティとまちづくり －教育の視点から考える－	前 上越市教育長 小林 毅夫
	2	平成 21 年 8 月 21 日 (金)	コミュニティとまちづくり －健康福祉の視点から考える－	上越市健康福祉部長 野澤 朗
	3	平成 21 年 11 月 25 日 (水)	コミュニティとまちづくり －上越市内での実践例に学ぶ－	上越市議会議員 吉田 侃 同 上 中川 幹太
	4	平成 22 年 1 月 22 日 (金)	ソーシャル・キャピタルとまちづくり	株式会社日本総合研究所 主任研究員 東 一洋

※ 平成 17 年度は「創造行政ゼミナール」として開催

【参考】他団体主催による研究会 (企画協力：創造行政研究所)

H14	地域の未来を担う人材育成事業研修会 (主催：上越地方振興促進協議会)			
	1	平成 14 年 8 月 2 日 (金)	経済社会の構造変化と地域が直面する課題 ～上越地域の明日をつくるのは皆さん方～	株式会社三菱総合研究所研究部長 上越市創造行政研究所調査研究部長 菅原 章文
	2	平成 14 年 8 月 30 日 (金)	地球環境時代における地方都市の役割と 可能性	上越市創造行政研究所 研究員 内海 巖
	3	平成 14 年 9 月 13 日 (金)	上越地域の社会経済基盤の現状と課題	上越市創造行政研究所 研究員 石黒 厚雄
	4	平成 14 年 10 月 18 日 (金)	地域 IT 化の推進	オージャス株式会社 代表取締役社長 中谷内 美昭
	5	平成 14 年 11 月 15 日 (金)	21 世紀の自治体経営 I ～市民参加とコミュニティ～	上越市創造行政研究所 研究員 渡来 美香
	6	平成 14 年 12 月 13 日 (金)	21 世紀の自治体経営 II ～自主・自立のまちづくり～	上越市創造行政研究所 主任研究員 池田 浩
H16	地域おこしセミナー「コンパクトなまちづくり」 (主催：上越地方振興促進協議会)			
	1	平成 16 年 7 月 31 日 (土)	公共交通を活かしたまちづくりの必要性	作新学院大学地域発展学部 教授 石井 晴夫
	2	平成 16 年 8 月 28 日 (土)	コンパクトなまちづくりとは何か	高崎経済大学地域政策学部 教授 戸所 隆
	3	平成 16 年 9 月 25 日 (土)	コンパクトなまちづくりの推進方法と 課題	名古屋大学大学院環境学研究所 助教授 加藤 博和

4 情報発信

※ 調査研究報告書一覧は p. 84-85 に記載

(1) ニュースレター (平成13年度～)

年度	No.	特集	コラム・活動報告	発行年月 (平成)
H13	1	市町村合併を考える	活動報告(観桜会会場アンケート、創造行政セミナー)	13年6月
	2	地域とエネルギー	活動報告(創造行政シンポジウム、創造行政セミナー、その他)	13年9月
	3	電子市役所	活動報告(講演依頼、市民研究員)	13年12月
	4	地域の自立と今後の地方行政 ～協働社会の構築に向けて～	活動報告(創造行政セミナー、市民研究員)	14年3月
H14	5	上越の観光振興の可能性と今後の方向性 歴史的な建物と景観を活かしたまちづくり へ向けて	活動報告(市町村合併を考える住民フォーラム、市民研究員)	14年6月
	6	市町村合併を考える二つの視点 「広域化」と「狭域化」	活動報告(歴史的な建物と景観を活かしたまちづくり成果報告会、人材育成事業、講演依頼)	14年10月
	7	公共交通とまちづくり ～公共交通による上越市の活性化に向けて～	コラム(人口減少・高齢化社会①) 活動報告(人材育成事業、講演依頼、都市シンクタンク交流会議)	14年12月
	8	地域資源を活かした産業おこし	コラム(人口減少・高齢化社会②) 活動報告(人材育成事業)	15年3月
H15	9	地域資源を活かした産業おこし II	活動報告(人材育成事業)	15年6月
	10	人口減少社会の到来	活動報告(市町村合併市民説明会、市民研究員)	15年9月
	11	歴史的な建物とまちづくり	活動報告(町家を活かしたまちづくりを考える市民フォーラム)	15年12月
	12	これからの公共施設整備と維持管理のあり方	上越市創造行政研究所の紹介	16年3月
H16	13	新しいまちづくりと自治基本条例	活動報告(所長講演「地域における危機管理」) 研究所の事業紹介	16年6月
	14	まちの「がたち」を考える ～変化する上越市の姿とコンパクトな まちづくり～	活動報告(歴史的な建物と景観を活かしたまちづくり成果報告会、庁内検討チーム)	16年9月
	15	大学生の力を活かしたまちづくり ～大学生と地域の協力を考える～	活動報告(市民研究員、公共交通シンポジウム、講演依頼)	17年1月
H17	16	北陸新幹線の開業に向けて	活動報告(平成16年度研究報告、平成17年度研究紹介)	17年9月
	17	上越市の税収を考える	活動報告(平成17年度研究紹介)	18年3月
H21	18	持続可能な都市構造の構築に向けて ～社会資本整備の面から考える～	コラム(データでみる上越 人口①、天地人 国体とまちづくり) 活動報告(直江津港、学会発表)	21年10月
	19	道州制を考える	コラム(データでみる上越 人口②) 活動報告(直江津港シンポジウム、学会発表、 都市政策研究交流会参加)	22年1月

※ 平成 18・19 年度は、ニュースレターの簡易版として下記の「研究ノート」を発行

年度	No.	特 集	発行年月 (平成)
H18	1	年齢別の人口割合からみる上越市の特徴	18 年 11 月
	2	上越市の社会動態（上）	18 年 12 月
	3	上越市の社会動態（下）	19 年 1 月
	4	上越市における地区別人口の変化	19 年 2 月
	5	上越市における労働力人口の変化	19 年 3 月
H19	6	広域的な視点から見た直江津港のポテンシャル	20 年 3 月

（2）活動報告書

年度	No.	報告書名	発行年月 (平成)
H18	1	上越市創造行政研究所 平成 18 年度活動報告書	19 年 3 月
H20	2	上越市創造行政研究所 平成 19 年度活動報告書	20 年 7 月

(3) セミナー・シンポジウム (平成12年度～)

年度	開催日時 会場・参加人数	タイトル・講師等 (敬称略)
H12	平成12年10月13日(金) 13:30～17:00 上越文化会館大ホール (1,035人)	市民セミナー「ITで変わる私たちの暮らし」 ①「IT新世界」 東京大学名誉教授 石井 威望 ②「電子市役所で何が変わる」 (株)日立製作所公共システム事業部 大川 義人 ③「ITと私たちの暮らし」 上越市創造行政研究所主任研究員 池田 浩
H13	平成13年5月31日(木) 18:30～20:30 市民プラザ (131人)	創造行政セミナーⅠ「平成新雁木～歴史を伝えるまちを創る」 講 師：(株)ブラハマ・アソシエイツ都市建築研究所代表 寒竹 伸一
	平成13年6月16日(土) 13:30～15:30 市民プラザ (107人)	創造行政セミナーⅡ「伝統産業都市有田のまちづくり活動報告」 講 師：芝浦工業大学工学部教授 三井所 清典
	平成13年7月11日(水) 18:30～20:30 市民プラザ (105人)	創造行政セミナーⅢ「個性を生かす町づくり－イタリア小都市の経験から」 講 師：法政大学工学部教授 陣内 秀信
	平成13年8月7日(火) 13:00～16:00 ホテルセンチュリーイカヤ 万葉の間 (約500人)	創造行政シンポジウム「21世紀のエネルギーと地域づくり」 ①基調講演「21世紀のエネルギー展望と地域の役割」 講 師：芝浦工業大学教授・東京大学名誉教授 平田 賢 ②プレゼンテーション「上越市における環境調和型エネルギーへの取り組み」 発表者：上越市創造行政研究所研究員 石黒 厚雄 ③トークセッション「21世紀のエネルギーと地域づくり」 パネリスト：芝浦工業大学教授・東京大学名誉教授 平田 賢 上越共同火力発電(株)代表取締役社長 森島 稔 (株)三菱総合研究所主任研究員 金田 武司 上越市長 宮越 馨 コーディネーター：上越市創造行政研究所調査研究部長 菅原 章文
H14	平成14年9月7日(土) 10:00～12:30 上越文化会館大会議室 (110人)	成果報告会「歴史的な建物と景観を活かしたまちづくり」 発表者：市民研究員 (6名) 東京大学大学院工学系研究科助教授 藤井 恵介 上越市創造行政研究所研究員 石黒 厚雄
H15	平成15年11月15日(土) 14:00～16:30 市民アートギャラリー 雁木通り美術館 (90人)	町家を活かしたまちづくりを考える市民フォーラム ①プレゼンテーション「町家の再生・活用アイデア」 発表者：東京大学大学院工学系研究科助教授 藤井 恵介 " 修士課程 鈴木 智大 東京大学工学部建築学科四年 長谷川実希 ②歴史的建造物再生の事例紹介 発表者：アトリエサワ主宰・建築家 澤 良雄 ※同時開催 (11/16～30) 「町家の現代的な再生・活用アイデアのパネル展」

H16	平成 16 年 6 月 6 日(日) 14 : 00~17 : 00 雁木通りプラザ 多目的ホール (85 人)	成果報告会「歴史的な建物と景観を活かしたまちづくり」 ①成果報告 市民研究員 (6 名) ②発表 東京大学大学院工学系研究科助教授 藤井 恵介 ③提案 「町家を活かしたまちづくり」 上越市創造行政研究所研究員 石黒 厚雄
H21	平成 21 年 12 月 5 日(土) 14 : 00~16 : 30 佐渡汽船ターミナル 2 階ホール (約 70 人)	直江津港をいかしたまちづくりシンポジウム ①基調講演「今、なぜ直江津港か」 講師 : 上越市創造行政研究所所長 戸所 隆 ②パネルディスカッション パネリスト : NPO 法人にいがた湊あねさま倶楽部代表 小島富美子 新潟県上越地域振興局直江津港湾事務所所長 佐藤 敦 上越市創造行政研究所主任 野崎 隆夫 直江津まちなか市座座長 古川 永 直江津港周辺活性化協議会会長 柳澤 英次 コーディネーター : 上越市創造行政研究所所長 戸所 隆

【参考】他団体主催によるシンポジウム (企画協力：創造行政研究所)

年度	開催日時 会場・参加人数	タイトル・講師等 (敬称略)
H16	平成 16 年 11 月 18 日(木) 14 : 00~17 : 15 ホテルセンチュリーイカヤ 万葉の間 (約 500 人)	公共交通シンポジウム ～路線バスの未来を考える～ (主催：上越地方市町村連絡協議会) ①研究発表「路線バスから地域活性化を考える」 発表者 : 上越地方公共交通研究会 (22 市町村担当職員) ②基調講演「地域公共交通を見つめなおす ～市町村合併を契機に～」 講師 : 名古屋大学大学院環境学研究科教授 田中 重好 ③パネルディスカッション「路線バスの未来を考える」 パネリスト : 柿崎町長 楡井 辰雄 頸城自動車株式会社専務取締役 堀井 靖功 NPO 法人女性みちみらい上越理事長 野本 幸 NPO 法人雪のふるさと安塚代表理事 平野 通子 名古屋大学大学院環境学研究科助教授 加藤 博和 コーディネーター : 名古屋大学大学院環境学研究科教授 田中 重好

5 上越市創造行政研究所スタッフ

	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
所 長 (非常勤特別職)	横山 正	横山 正 (~11月)	的場 順三 (9月~)	的場 順三	的場 順三
次 長 (課長級)	中川 周一(~6月) 三浦 元二(7月~)	三浦 元二	井部 博光	井部 博光	(高橋 克尚)*
副課長	— —	— —	— —	— —	八木 智学 山本 一彦 (~12月)
調査研究部長 (非常勤・派遣委託)	菅原 章文	菅原 章文	—	—	—
研究スタッフ (係長†~主事級)	池田 浩† 石黒 厚雄 力久 奈織 渡来 美香 内海 巖	池田 浩† 石黒 厚雄 力久 奈織 渡来 美香 内海 巖	池田 浩† 石黒 厚雄 渡来 美香 内海 巖 —	八木 智学† 石黒 厚雄 渡来 美香 内海 巖 —	渡来 美香 内海 巖 櫛笥 千恵 — —
事務スタッフ (特別採用職員) (臨時職員)	田原麻衣子 (2月~) —	田原麻衣子 —	田原麻衣子 小林 淳子(~6月) 丸山 陽子(7月~)	田原麻衣子 丸山 陽子	田原麻衣子(~10月) 三浦 昌和(10月~) —

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
所 長 (非常勤特別職)	的場 順三 (~12月)	戸所 隆	戸所 隆	戸所 隆	戸所 隆
次 長 (課長級)	(三浦 元二)*	(野澤 朗)*	(野澤 朗)*	(竹田 淳三)*	金子 英嗣
副課長	八木 智学	八木 智学	八木 智学	笹川 正智	—
研究スタッフ (主任~主事級)	新井 和人 渡来 美香 内海 巖 櫛笥 千恵	新井 和人 渡来 美香 内海 巖 櫛笥 千恵	野崎 隆夫 内海 巖 櫛笥 千恵 五十嵐あゆみ	野崎 隆夫 内海 巖 工藤富三夫 五十嵐あゆみ	野崎 隆夫 内海 巖 工藤富三夫 五十嵐あゆみ
事務スタッフ (臨時職員)	三浦 昌和 (~2月)	梶原 栄子 (7月~)	梶原 栄子	後藤 晶子 (3月~)	後藤 晶子

* 次長事務取扱 (担当部長による兼務)

編集後記

上越市創造行政研究所 10 年間の活動記録として、ささやかながらその概要を取りまとめました。

こうして振り返ってみると、1 年として同じ年はなく毎年度が新しい挑戦であったことを思い出します。毎年度のように取り組むテーマが変わる中で、その都度学習をし、関係者とコミュニケーションを図りながら調査研究を進め、それが机上のものとならないよう様々な努力をしてきたつもりです。また、常に当研究所の理念や目的をよりどころとしながらも、頻繁に変化する周辺環境や所内体制にも対応するため、具体的な進め方については試行錯誤を重ねてきました。

その分、政策形成システムの成長過程としては決して美しいものとは言えませんし、理想形に向けてはまだまだ道半ばと認識していますが、大切なことは常に原点に立ち返りながら改善をし続けるプロセスだと考えてここまでやってきました。

本報告書では、今後の展望について提示しませんが、本稿の編集機会を一つの節目としてこれまでの成果と課題に学び、今後の業務につなげていきたいと思えます。

最後になりましたが、ここに示した様々な活動は多くの方々のご協力なくして成立し得なかったものです。皆様方にはこの場を借りて厚く御礼申し上げます。今後とも、上越市政はもちろんのこと、地方都市、国土全体の発展に向け、多くの方々と力を合わせて取り組んでいくことができればこの上ない喜びです。

(編集：内海)

上越市創造行政研究所
活動報告書 2000-2009

平成 23 年 2 月発行

編集・発行

上越市総合政策部上越市創造行政研究所

〒943-8601 新潟県上越市木田 1-1-3

TEL (025) 526-5111 FAX (025) 524-6105

E-mail: souzou@city.joetsu.lg.jp

<http://www.city.joetsu.niigata.jp/gyosei/souzou/index.html>